

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

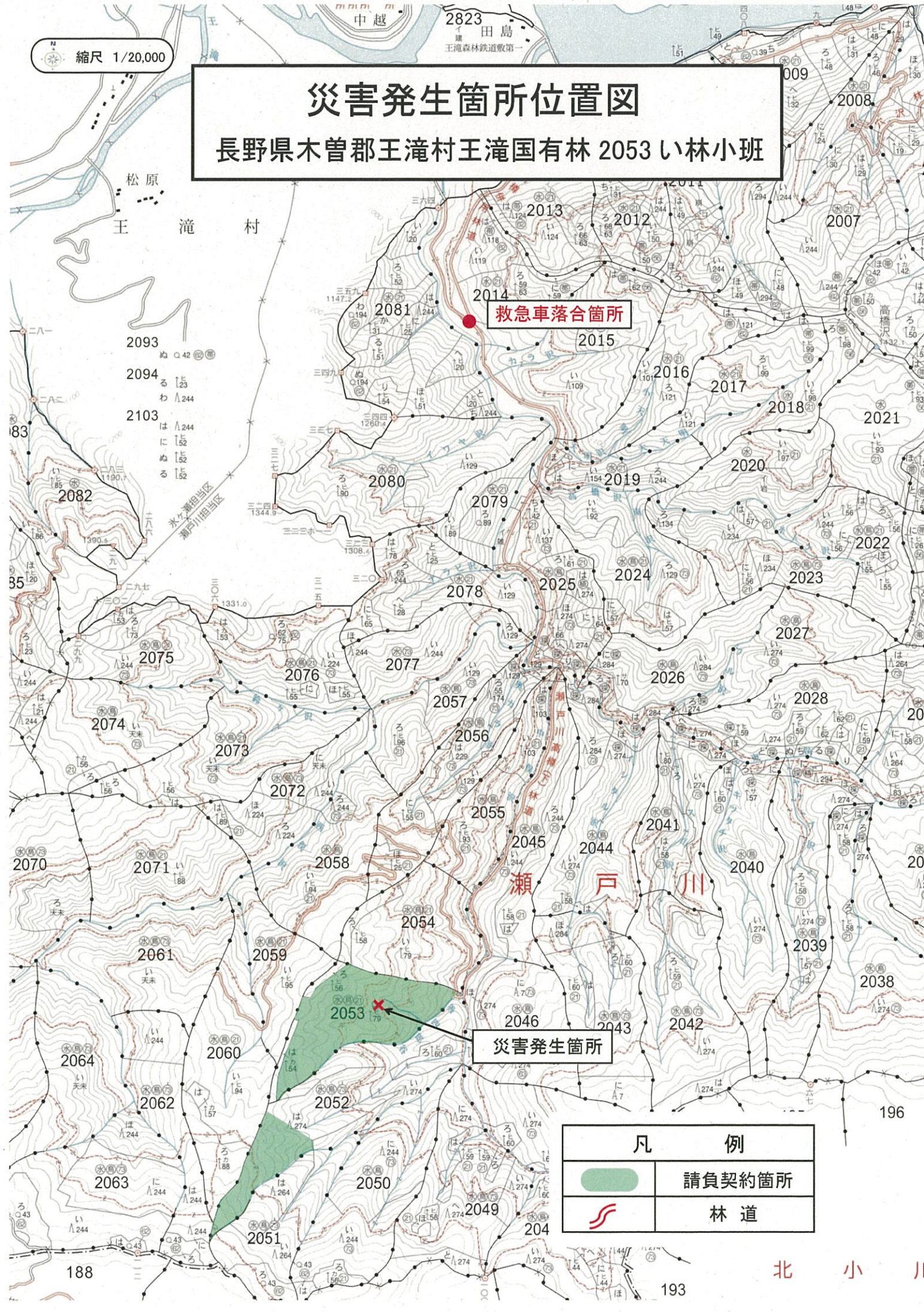
28-3

1 署 等 名	木曾森林管理署
2 事業の種類	請負事業 (生産)
3 災害発生日時等	平成28年9月23日(金) 10時30分頃発生 怪我の程度: 外傷性くも膜下出血ほか 休業見込み: 1週間程度
4 災害発生場所	長野県木曾郡王滝村 王滝国有林2053い林小班
5 契約相手方	王滝林業有限公司 代表取締役 中島哲男
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢: 27 歳 性別: 男性 2の事業の経験年数: 3 年(他社2年計5年) 雇用区分: 常用 社会保険等加入状況: 労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従事作業	伐倒作業
9 災害概況	<p>当日被災者は、同僚6名とミーティングを行ってから同僚Aと集材線予定線周辺の伐倒(間伐)作業に従事していた。(他の同僚BCDEFは集材予定線の線下伐倒作業に従事)</p> <p>10時30分頃、被災者がナラ(胸高直径26cm、長さ20m)をチェーンソーで伐倒したところ、下方にあったヒノキA(胸高直径36cm、長さ20m)にかかり木となった。</p> <p>かかり木となったナラは四つ又(枝①②③④とする)となっていてヒノキAの地上から6m付近を挟むようにかかったため、それを外すためチェーンソーでナラの元口側から約50cm毎に4回切断(元玉切り)したがヒノキAから外れないことから、上方のヒノキB(胸高直径40cm、長さ24m)をナラに向け伐倒(あびせ倒し)した。(ヒノキBはナラ枝④にかかった状態となった。)更にヒノキC・D・EをヒノキBに向け伐倒したところ、ナラは下方にずれヒノキBは枝④から外れた。その後被災者はナラの枝④を切断するとヒノキAから外れると判断し、足場から約1.5mの高さでチェーンソーを入れたところ枝が裂けると同時にチェーンソーが挟まれ、咄嗟に逃げようとしバランスを崩し転倒、約15m滑落し被災した。(林地傾斜約37度の斜面)</p> <p>被災後、同僚らは直ちに被災者を救助し、12時5分、瀬戸川高樽(下)林道ゲートで待機中の救急車と落ち合い、木曾病院へ移送。</p> <p>(災害概況は本人及び同僚からの聞き取り、現場の状況から推定)</p>
10 その他特記すべき事項	チェーンソー特別教育: 平成24年6月26日受講済み 木曾警察署による現地確認は23日午後終了。

縮尺 1/20,000



災害発生箇所位置図

長野県木曾郡王滝村王滝国有林 2053 い林小班



救急車落合箇所

災害発生箇所

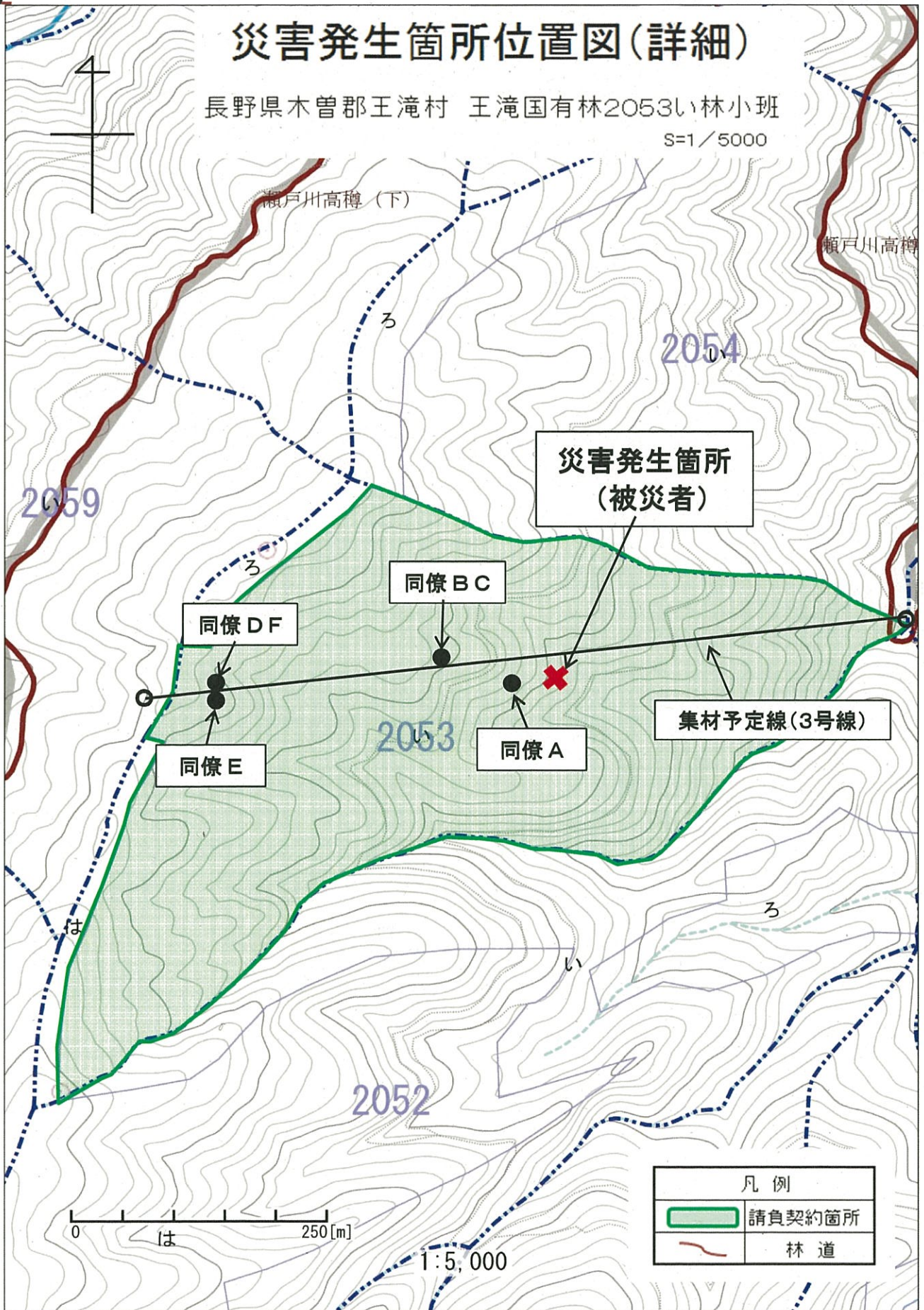
凡 例	
	請負契約箇所
	林道

北 小 川

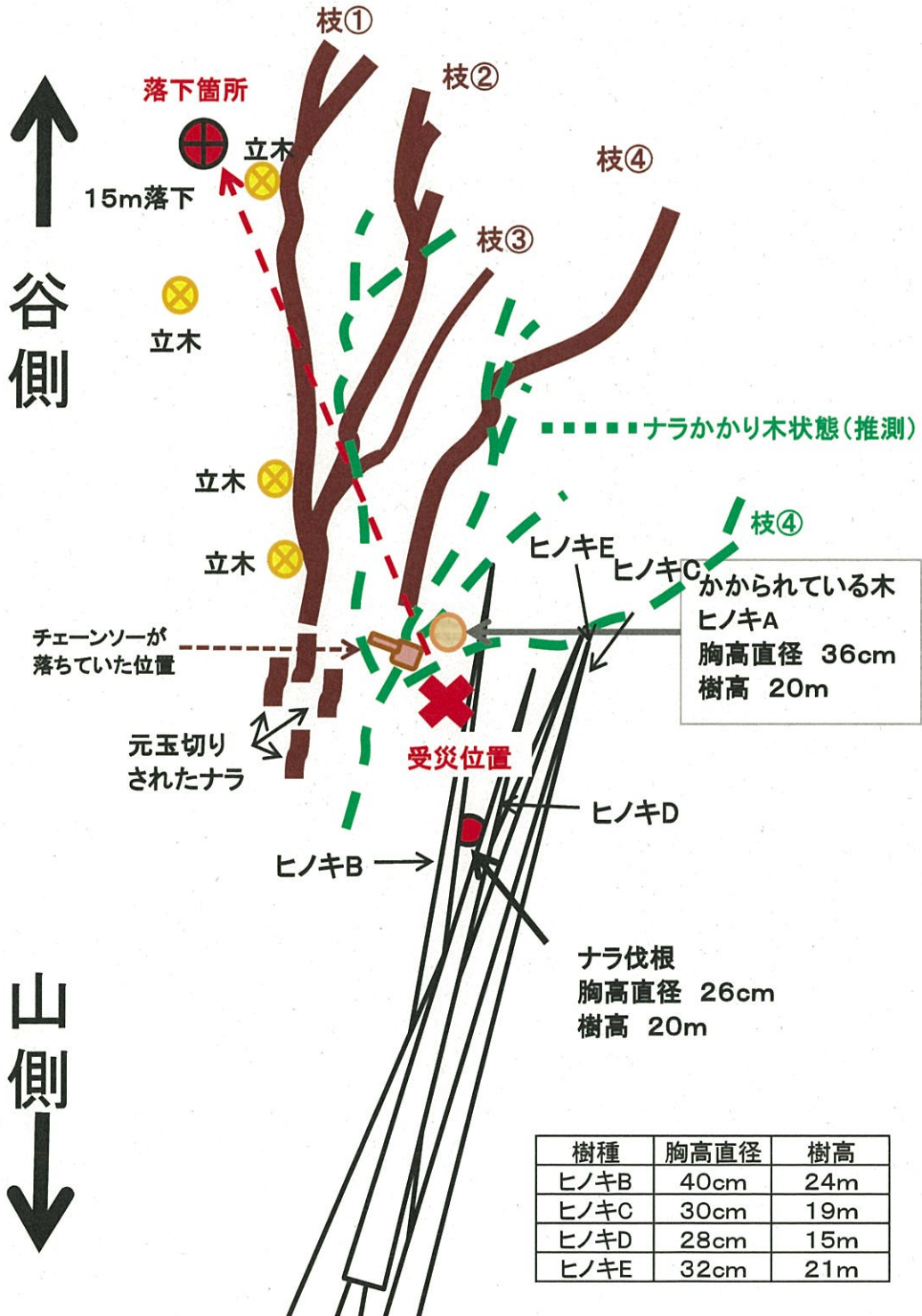
災害発生箇所位置図(詳細)

長野県木曾郡王滝村 王滝国有林2053い林小班

S=1/5000



災害発生箇所平面図



災害発生見取図

